

東北学院大学学長挨拶・組織図	P1	文学研究科 アジア文化史専攻	P15・P16	工学研究科 環境建設工学専攻	P29・P30
目次・東北の地域経済発展を担うデータサイエンス人材育成事業	P2	経済学研究科 経済学専攻 経済データサイエンス専攻（設置予定）別紙	P17・P18	人間情報学研究科 人間情報学専攻	P31・P32
大学院全体の「理念・目的」「教育目標」「教学上の3つの方針」	P3	経営学研究科 経営学専攻	P19・P20	最近の主な進路（就職）・修業年限及び最長在学年限・課程の修了要件	P33
各研究科の「理念・目的」「教育目標」	P4～P8	法学研究科 法学専攻	P21・P22	授業（昼夜開講制）・学位	P34
各研究科の教学上の3つの方針	P9・P10	工学研究科 機械工学専攻	P23・P24	教育職員免許状の取得・学生支援	P35
文学研究科 英語英文学専攻	P11・P12	工学研究科 電気工学専攻	P25・P26	奨学金制度・沿革	P36
文学研究科 ヨーロッパ文化史専攻	P13・P14	工学研究科 電子工学専攻	P27・P28	キャンパス所在地MAP	

「東北の地域経済発展を担うデータサイエンス人材育成事業」が 文部科学省「デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業」に 選定されました

東北学院大学の「東北の地域経済発展を担うデータサイエンス人材育成事業」は、文部科学省の「デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業～Xプログラム～」の公募において、全国から選定された6校の中の1校となりました。本事業は、大学院経済学研究科にデータサイエンス系科目を組み込んだ「経済データサイエンス専攻」（設置予定）を新設し、経済学の知識に加えて、データサイエンスのスキルを習得した修了生が、東北地域の持続可能な活性化に貢献することを目的としています。

経済データサイエンス専攻では、経済学をベースに、データサイエンスの知識・スキルを身に付け、地域経済の課題を取り上げて研究します。経済学で扱う個人・企業・政府の意思決定に関する知識とデータサイエンスの分析手法を組み合わせることで、地域経済をより深く理解します。これにより、持続可能な地域活性化を実現するための有効な対策を提案できます。

本事業では、(1) 経済学とデータサイエンスの知識とスキルを持つ高度人材育成のための教育プログラム開発、(2) 地元経済界を支える企業・自治体に参加する経済学教育実施体制の構築、(3) 地域経済界をテーマとする実践的な演習の実施、(4) 地域経済界から入学者を直接募集し地域に還元する仕組み、および、データサイエンス人材が活躍できる土壌の構築、の4つを行い、地域が必要とする高度人材を地域と協働で育成します。

東北の地域経済発展を担うデータサイエンス人材育成事業

